

ミクロ経済学I演習 第8回 解答

作成日 | 2017 年 6 月 13 日

問題 1

(a) ギャンブルの定義より, $p_i \geq 0$ かつ $p_1 + p_2 + p_3 = 1$ である. $p_3 = 1 - p_1 - p_2 \leq 1$ でなければならないので,

$$0 \leq 1 - p_1 - p_2 \leq 1 \iff p_1 - 1 \leq -p_2 \leq p_1 \iff -p_1 \leq p_2 \leq 1 - p_1$$

$-p_1 \leq p_2$ は $p_1 \geq 0$ と $p_2 \geq 0$ より自動的に満たされる. これらの非負性に加えて $p_2 \leq 1 - p_1$ を満たす領域を図示すると, 図 1 の青色の領域になる.

(b) 図 1 の点がギャンブル $(0.2 \circ a_1, 0.5 \circ a_2, 0.3 \circ a_3)$ である.

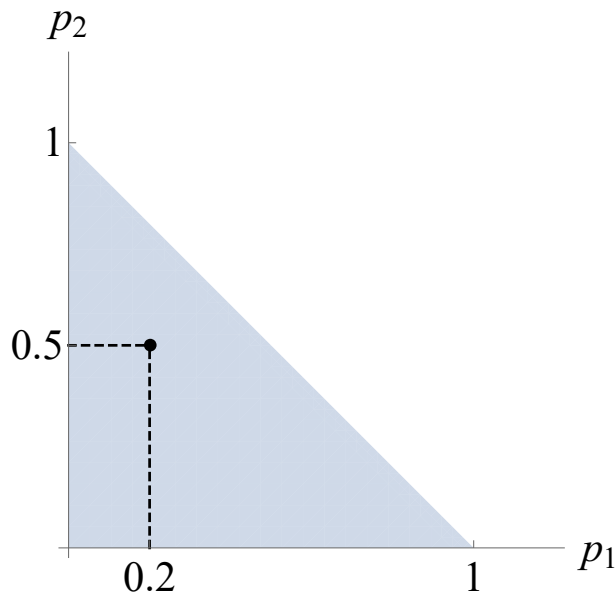


図 1 ギャンブルの集合

問題 2

各結果が起こる確率は以下の通り.

- 結果 a_1 : $0.2 \times 0.3 + 0.8 \times 0.5 = 0.46$
- 結果 a_2 : $0.2 \times 0.6 + 0.8 \times 0.1 = 0.2$
- 結果 a_3 : $0.2 \times 0.1 + 0.8 \times 0.4 = 0.34$

よってこの合成ギャンブルが導く簡単ギャンブルは $(0.46 \circ a_1, 0.2 \circ 0.2, 0.34 \circ a_3)$.

問題 3

証明. g^1 を確率 1 で結果 1 を実現させるギャンブル, g^n を確率 1 で結果 n を実現させるギャンブルとする. $n \geq 2$ なので $g^1 \neq g^n$ である. また, $g^1, g^n \in \mathcal{G}$ である. 任意に $\alpha \in (0, 1)$ を選び, g^α を

$$g^\alpha \equiv (\alpha \circ g^1, (1 - \alpha) \circ g^n)$$

と定義する. $\alpha \geq 0, 1 - \alpha \geq 0$ かつ $\alpha + (1 - \alpha) = 1$ なので $g^\alpha \in \mathcal{G}$ である. α の選び方は $(0, 1)$ の間で任意なので, g^α の作り方は無数に存在する. よって \mathcal{G} の要素は無限個である. \square

問題 4

証明. 背理法の仮定として $\alpha = 0$ とすると, $g^\alpha \sim a_3$ であるが, これは「 $g \sim g^\alpha$ かつ $a_2 \succ a_3$ 」に矛盾. よって $\alpha \neq 0$ である.

背理法の仮定として $\alpha = 1$ とすると, $g^\alpha \sim a_1$ であるが, これは「 $g \sim g^\alpha$ かつ $a_1 \succ a_2$ 」に矛盾. よって $\alpha \neq 1$ である. \square

問題 5

証明. 任意に $g \in \mathcal{G}$ を選ぶ. 公理 3 より $\alpha, \beta \in [0, 1]$ が存在して,

$$g \sim (\alpha \circ a_1, (1 - \alpha)a_n) \equiv g^\alpha$$

$$g \sim (\beta \circ a_1, (1 - \beta)a_n) \equiv g^\beta$$

のように g^α と g^β を作ることができる. $g^\alpha \succsim g$ かつ $g \succsim g^\beta$ なので公理 2 より $g^\alpha \succsim g^\beta$ であり, また $g^\beta \succsim g$ かつ $g \succsim g^\alpha$ なので公理 2 より $g^\beta \succsim g^\alpha$ である. すると公理 4 より

$$g^\alpha \succsim g^\beta \iff (\alpha \circ a_1, (1 - \alpha)a_n) \succsim (\beta \circ a_1, (1 - \beta)a_n) \iff \alpha \geq \beta$$

$$g^\beta \succsim g^\alpha \iff (\beta \circ a_1, (1 - \beta)a_n) \succsim (\alpha \circ a_1, (1 - \alpha)a_n) \iff \beta \geq \alpha$$

が従う. よって $\alpha = \beta$ である. \square